

## 平成 30 年度「卓越した技能者（現代の名工）」の厚生労働大臣表彰

昭和 42 年に創設された本表彰制度は、卓越した技能を持ち、その道で第一人者と目されている技能者を表彰するものです。

表彰式は毎年 11 月に東京都で行われ、今年度は和歌山県から 3 名が表彰されました。

### 【表彰式】

- 日 時 平成 30 年 11 月 12 日（月）14 時 00 分
- 場 所 リーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール
- 内 容 厚生労働大臣から、表彰状、卓越技能章（楯と徽章（きしょう））、及び褒賞金が授与されました。

### 【被表彰者】

はやし のぶあき

## 林 伸昭（58 歳）

- 住 所 和歌山市
- 職 種 名 手かじ鋳造工
- 事業所名 有限会社 ハヤシ・シザース
- 功 績 理美容鋏の設計製作に長年従事して培った技能を活かし、レーザークラディング技法を応用した刃部の靱性を保持しつつ刃先のみを高硬度で超耐摩耗性を備えた鋏の開発に成功し、通常再研ぎが必要となる理容鋏のメンテナンスフリー化を実現した。高硬度でハイクオリティな鋏の製造において必要となる手作業での仕上げ機械加工と伝統的な鋏の製造技法を融合した製品づくりに対する技能の伝承にも大いに貢献している。



やまもと としひろ  
**山本 聰洋 (62歳)**

○住 所 伊都郡高野町

○職 種 名 造園工等

○事業所名 有限会社 山本園

○功 績 伝統日本庭園技法を根底としつつも、庭園設計施工にCADや三次元計測を導入するなど作庭ワークフローの近代的合理化を積極的に進め、寺院庭園作庭に独自世界を展開。また、貴重樹の樹勢回復法として伝統「透かし剪定技法」の拡張高度化も進めている。平成15年に就任した県造園建設業協会の会長として、県発注の公共造園工事における造園技能士の常駐化実現に尽力するとともに、造園業界の後進の育成・指導に多大なる貢献をしている。



ふくえ あつし  
**福江 敦志 (62歳)**

○住 所 和歌山市

○職 種 名 ボイラーオペレーター

○事業所名 新日鐵住金株式会社和歌山製鐵所

○功 績 鉄鋼製造プロセスにおいて大量に発生する副生ガスを、爆発やガス中毒を起こすことなく安全に蒸気や電気に変換し、各工場へバランスよく供給する副生ガス管理に卓越した技能を有している。また、日本で初めて排熱温度域毎に回収条件を変化させるカスケード型排熱回収ボイラーにおいて、間欠で発生する蒸気の有効利用を考案・実施し、製鉄所内の蒸気運用の安定化に大きく貢献している。



以 上